防災安全対策特別委員会　案件一覧

（令和８年 10 月 19 日開催分）

○所管事務報告　５件

部局	報告順	件　　名	資料番号	説明者（所管課長名等）
健康政策部	1	令和８年度 大田区災害時医療フォーラムの実施結果について	1	伊　藤 災害・地域医療担当課長
	2	大森歯科医師会及び蒲田歯科医師会との災害時連携強化について	2	
総務部	3	災害時における大田区と西郷村との相互応援に関する協定の締結について	1	荒　浪 防災危機管理課長
	4	災害時における大田区と霧島市との相互応援に関する協定の締結について	2	
	5	令和８年度大田区総合防災訓練（池上地区）の実施結果について	3	田　原 防災支援担当課長

防災安全対策委員会 令和８年 10 月 19 日
健康政策部　資料１番
所管　健康医療政策課

令和８年度　大田区災害時医療フォーラムの実施結果について

１　実施概要

（１）日　時　令和８年９月 12 日（土）14：30 から 17：00 まで

（２）会　場　大田文化の森　ホール

（３）テーマ　能登半島地震の教え　―医療と福祉の視点から―

（４）内　容

進行　松本　賢芳　氏
（大田区災害医療コーディネーター、大田病院 脳神経外科）

ア　「災害時の医療体制について」
災害・地域医療担当課長

イ　「地震！家族が！その時、あなたはどうする？」
中上　亮　氏（東京消防庁　蒲田消防署　警防課　救急係）

ウ　「災害時の保健と医療と福祉の一元化　～能登半島地震対応の経験を通して～」
小井土　雄一　氏（厚生労働省ＤＭＡＴ事務局　事務局長）

エ　「能登半島地震の教え ―福祉支援の視点から― 災害時にも、その人らしい暮らしを」
是枝　大輔　氏（京都大学大学院医学研究科附属ヘルスセキュリティセンター
健康危機管理多分野連携学）

オ　「生き残ること、生き残ったあとも　健康でいること」
田口　茂正　氏（さいたま赤十字病院　高度救命救急センター長　院長補佐
第一救急部長兼集中医療部長）

２　実施結果

来場者数　101 名（当日は、会場内に手話通訳者及び要約筆記者を配置）

３　その他

各講演 15 分程度に編集し、テロップを付けた動画を、大田区公式チャンネルにて配信予定

防災安全対策委員会 令和８年 10 月 19 日
健康政策部　資料２番
所管　健康医療政策課

大森歯科医師会及び蒲田歯科医師会との災害時連携強化について

１　概要

大森歯科医師会及び蒲田歯科医師会から、緊急医療救護所、軽症者救護所（以下「緊急医療救護所等」という）の運営に協力したいとの申し出があった。これを受け、本区と両歯科医師会との間で締結している「災害時協力協定」について、必要な改定を行った。これに伴い、今年度から一部の緊急医療救護所等における訓練に、両歯科医師会の歯科医師が参加することとなった。

２　災害時協力協定の改定

（１）改定日

令和８年９月 18 日

（２）主な改定内容

ア　歯科医療救護班の歯科医師等における実施業務の追加（初期トリアージを始めとする運営に関すること）

イ　大田区内で震度６弱以上が観測された場合の自動参集

ウ　損害補償について（大田区防災業務従事者損害補償条例と同様の規定とする）

３　令和８年度緊急医療救護所等の訓練への参加

（１）参加内容

緊急医療救護所等の初期トリアージを始めとする運営に関すること。

（２）スケジュール

両歯科医師会の参加に係る運営・訓練に向け、今後、以下のとおり進める。

令和８年 10 月 ～	訓練参加者への事前説明（訓練日の約２週間前） 理事の緊急医療救護所等訓練への参加
令和９年 ４月以降	歯科医師による運営・訓練の本格的な参加

防災安全対策特別委員会 令和８年 10 月 19 日
総務部　資料１番
所管　防災危機管理課

災害時における大田区と西郷村との相互応援に関する協定の締結について

１　目的

大田区と福島県西郷村のいずれかの地域で災害が発生した場合において、大田区又は西郷村独自では十分な応急対策が実施できない場合に、相互応援することにより、被災地域の応急対策を円滑かつ迅速に実施することを目的とする。

東北地方の南端に位置し、鉄道及び高速道路双方の交通利便性に優れた西郷村と協定を締結し、緊急物資輸送や人員派遣、さらには広域避難の受入れなどの相互応援体制を構築し、区の防災力の向上を図る。

２　主な協定内容

（１）食糧、飲料水及び生活必需物資並びにこれらの供給に必要な資機材の提供
（２）被災者の救出、医療、防疫、施設の応急対策その他の活動に必要な資機材及び物資の提供
（３）救援活動その他の活動に必要な車両の提供
（４）救助及び応急復旧に必要な職員の派遣
（５）被災者の一時的な受入れのための施設の提供及び被災者の受入れ

３　締結日等（予定）

（１）締結日　　令和８年 11 月７日（土）
（２）締結場所　OTA ふれあいフェスタ メインステージ

防災安全対策特別委員会 令和８年 10 月 19 日
総務部　資料２番
所管　防災危機管理課

災害時における大田区と霧島市との相互応援に関する協定の締結について

１　目的

大田区と鹿児島県霧島市のいずれかの地域で災害が発生した場合において、大田区又は霧島市独自では十分な応急対策が実施できない場合に、相互応援することにより、被災地域の応急対策を円滑かつ迅速に実施することを目的とする。

鹿児島空港を有し、周辺に桜島や霧島山といった活火山がある霧島市と協定を締結し、緊急物資輸送や人員派遣などの相互応援体制を構築するとともに、火山灰対策に関する知見やノウハウを共有いただくことで、区の防災力の向上を図る。また、これまでの自治体間協定による相互応援に加え、九州地方に新たな協定先を確保することにより、広域的な応援体制を強化する。

２　主な協定内容

（１）食糧、飲料水及び生活必需物資並びにこれらの供給に必要な資機材の提供
（２）被災者の救出、医療、防疫、施設の応急対策その他の活動に必要な資機材及び物資の提供
（３）救援活動その他の活動に必要な車両の提供
（４）救助及び応急復旧に必要な職員の派遣
（５）被災者の一時的な受入れのための施設の提供及び被災者の受入れ

３　締結日等（予定）

（１）締結日　　令和８年 11 月７日（土）
（２）締結場所　OTA ふれあいフェスタ メインステージ

防災安全対策特別委員会 令和８年 10 月 19 日
総務部　資料３番
所管　防災危機管理課

令和８年度大田区総合防災訓練（池上地区）の実施結果について

１　日時

令和８年 10 月３日（土）午前８時 30 分から午前 11 時 30 分頃まで

２　会場

大森第四中学校

３　主要訓練項目

避難所ＤＸ訓練

※大森第四中学校防災活動拠点（桐里梅田町会・市野倉北町会・堤方北町会）と連携して課題を検証。

４　内容

（１）避難所ＤＸ訓練

ＤＸを導入した受付の設営および運営

受付の設営



受付での受け入れ（バーコード読取）



（２）学校防災活動拠点設営

大森第四中学校で例年行われている学校防災活動拠点

災害時特設電話の設置



搬送訓練



（３）展示・広報

車両や資機材等の展示、参加協力機関・団体による在宅避難などの広報

防災危機管理課（起震車）



東京消防庁（まちかど防災訓練車）



東京都水道局



ＣＯＮＮＥＣＴ



５　訓練参加者数

約 300 名

６　その他

訓練実施地区以外にも訓練項目の実施手順や成果、課題等を共有するため、撮影した訓練の様子を、区ホームページ等で公開予定。